

中部版

日本列島情報ネット

名古屋支社
〒464-0074
名古屋市中区千種区仲田2-15-12
ワークビル3階
電話・052(735)6556
FAX・052(735)6557

植松 基幹システムを刷新

全スタッフが受注状況把握

静岡地区大手鉄鋼三次製品特約店の植松(本社・静岡県沼津市、社長・植松孝康氏)は、かねてより再構築を進めていた基幹システムの更新が完了し、業務の変革、戦略的営業の展開による取扱を推進する。新システムでは、加工から配送までの受注状況をリアルタイムで把握できるようになったほか、将来的には在庫ロケーション(在庫位置検索)機能を付加し、効率的な機内作業の実現を目指す。基幹システムの刷新は15年ぶり。

同社では、営業スタッフと営業スタッフが管理するの把握に時間を要する。担当スタッフが管理するの把握に時間を要する。担当スタッフが管理するの把握に時間を要する。



わが社のホープ?

○「愛くるしい表情で立つのは、ソフトバンク社製のヒト型ロボット「ペッパー」。

○「鉄鋼三次製品特約店の植松が、ペッパーを新入社員として採用した。個人用住宅リフォームのショールームに配属され

たペッパーは、訪問者の対応などの業務をこなしている。

○「来訪者と営業スタッフとの会話を弾ませるきっかけ作りが上手い」(植松社長)と、周囲が大賛判を押し仕事ぶりのよい。

中部協組 磨棒鋼・CH鋼線生産

15年、5%減の36万8000トン

中部磨棒鋼協同組合(自動車用鋼材に特化)は組合員各社の2015年産分の生産、出荷実績を発表した。5年産分の生産、出荷実績を発表した。5年産分の生産、出荷実績を発表した。

【生産】▽磨棒鋼 36万8000トン(96・6%)
▽CH鋼線 1万2000トン(96・6%)

【出荷】▽磨棒鋼 36万8000トン(96・6%)
▽CH鋼線 1万2000トン(96・6%)

中部磨棒鋼協同組合(自動車用鋼材に特化)は組合員各社の2015年産分の生産、出荷実績を発表した。5年産分の生産、出荷実績を発表した。5年産分の生産、出荷実績を発表した。

美濃工業 アルミダイカスト新工場

4月から本稼働へ

美濃工業(本社・岐阜県津川市)は、同社が新設したアルミダイカスト新工場が4月から本稼働を開始する。同工場は、同社が新設したアルミダイカスト新工場が4月から本稼働を開始する。

東海地区の鋼材需要

東海地区の鋼材需要にも、この3年で減退ムードが色濃く出てきた。日本鉄鋼連盟がまとめた地区普通鋼材受注によれば、2014年10月あたりから月次で前年実績を下回る状態が継続。市場ボリウムを支えてきた鋼板類をはじめ、鋼材鋼管なども需要規模が著実に縮小している。

普通鋼鋼材受注 減少傾向に拍車

現物を扱う鋼材特約店で悩まされ、価格的には急激な減退傾向にある。小口で採算が取れなくなっている。鉄道の設備投資も減少傾向にある。

東海地区の鋼材需要にも、この3年で減退ムードが色濃く出てきた。日本鉄鋼連盟がまとめた地区普通鋼材受注によれば、2014年10月あたりから月次で前年実績を下回る状態が継続。市場ボリウムを支えてきた鋼板類をはじめ、鋼材鋼管なども需要規模が著実に縮小している。



完成した新工場「D棟」

3度は累計900万ト割れも

鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。

鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。

鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。鉄道の設備投資も減少傾向にある。

東海地区の有馬加工・販売業者の鋼材(本社・名古屋)は、昨夏に鹿港区、社長・相川氏は、昨夏に鹿港区内に設立したCセンターの稼働がADのうち、30%センターで作成するに伸びている。後者CADオペレ

大三鋼機 鹿児

特殊鋼販売加工技士上級編 第1回講座を開催